



Trimble GFXシリーズ

自動操舵設定 キャリブレーション編

FW15.81 (2026.03.04)

自動操舵設定 キャリブレーション編

※キャリブレーションを行わなくても、自動操舵を使用することができますが、安定した走行性能を得るために実施することを推奨しています。

※NextSwath（自動旋回機能）を使用する場合は、キャリブレーションが必要です。

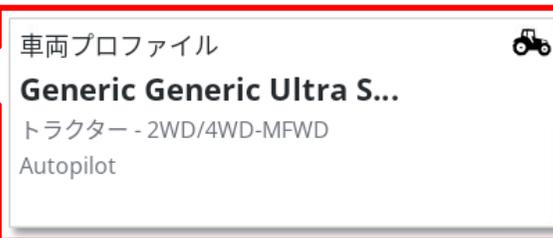
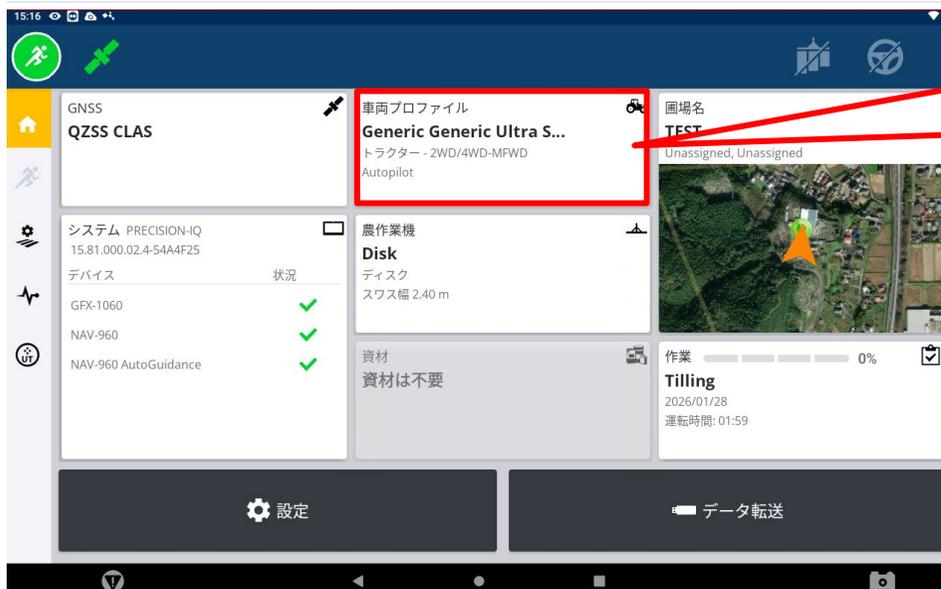
※キャリブレーションが未完了のプロファイルを選択した場合、以下のメッセージが表示されます。

自動計算は選択された車両では実行されませんでした。性能を向上させるには自動計算を実行してください。

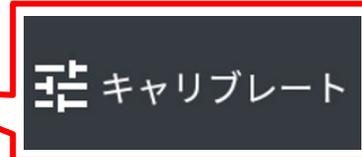
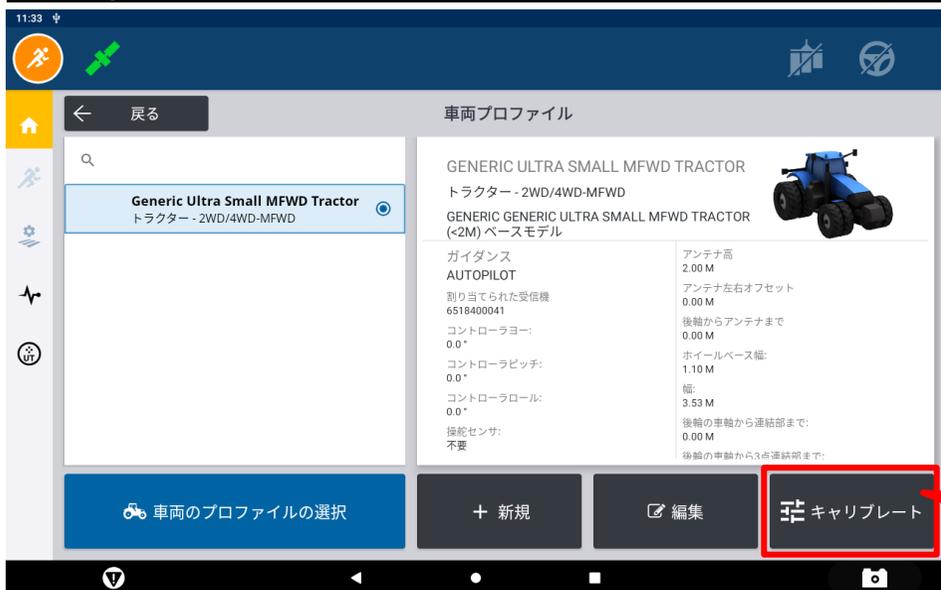
【キャリブレーションを実施する上でのポイント】

- ・エンジン回転数を最大付近で実施する
- ・暖機運転でエンジンを温め、油温が安定してから実施する
- ・乾いた固い土壌で実施する
- ・なるべく切り返さずに実施する
- ・要求速度に近い速度（遅いより速いほうが良い）で実施する

自動操舵設定 キャリブレーション編

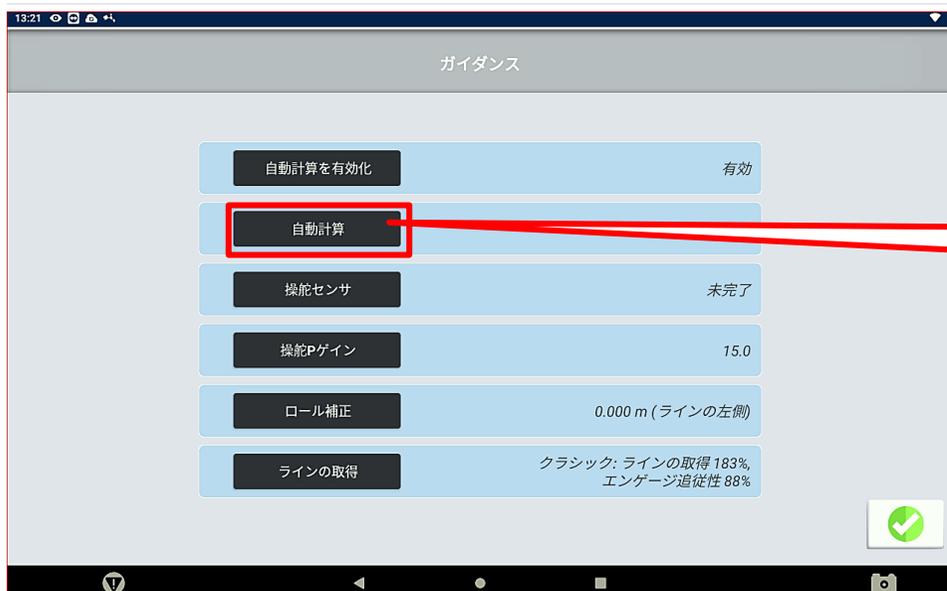


車両プロフィールをタップ



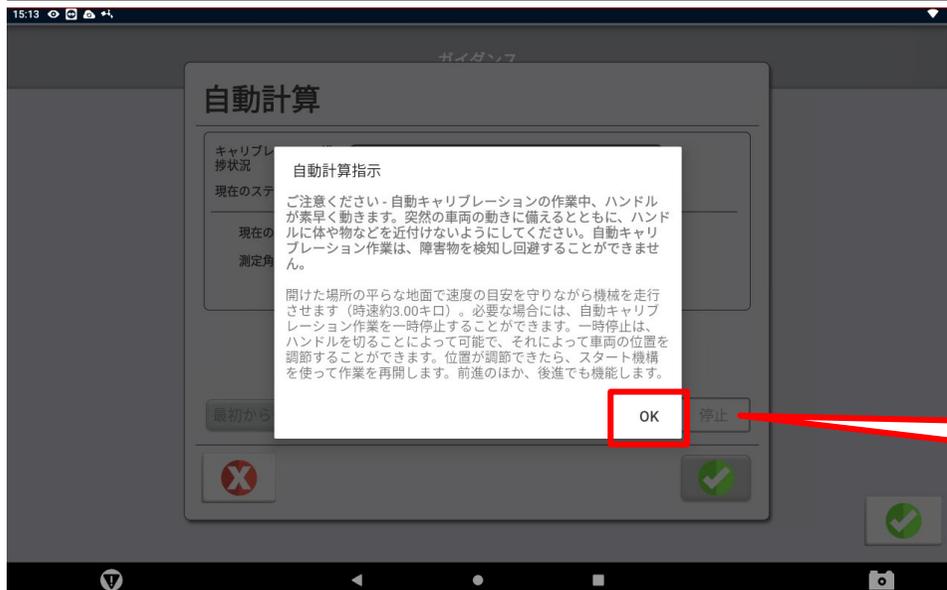
をタップ

自動操舵設定 キャリブレーション編



自動計算

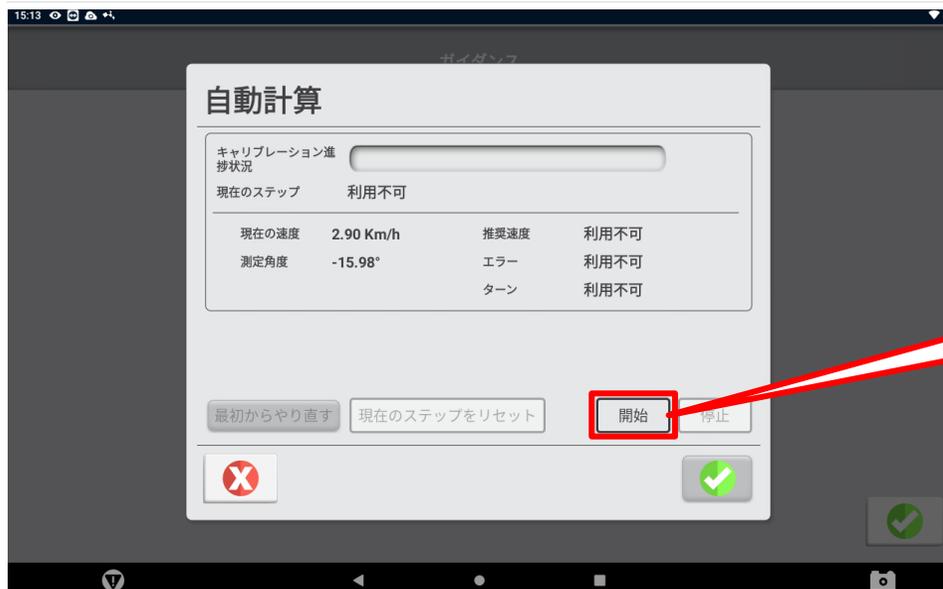
をタップ



OK

をタップ

自動操舵設定 キャリブレーション編



トラクターを前進（車速3km/h）で走行させながら、

開始 をタップ

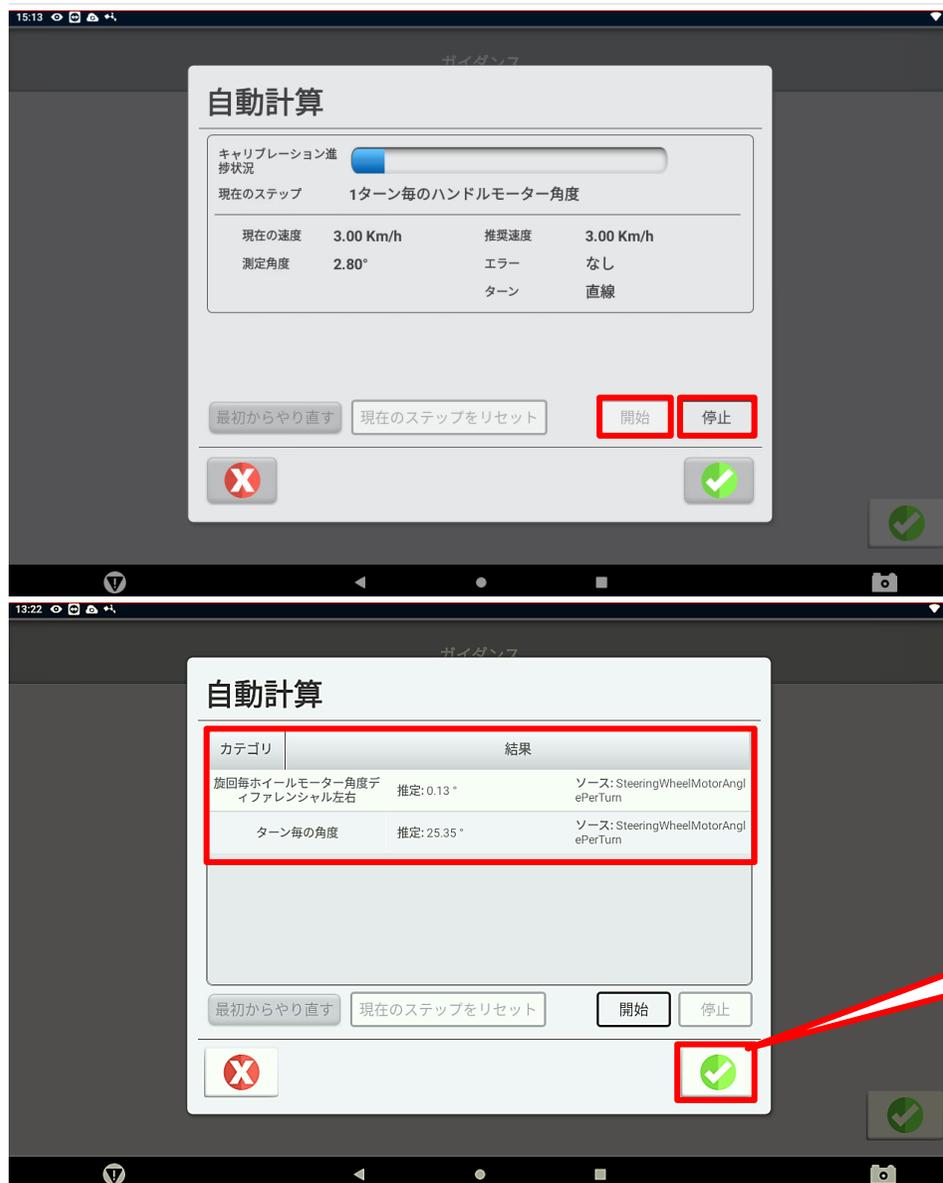


青いゲージが進捗に合わせて溜まっていく
ゲージが最後まで溜るとキャリブレーション完了

推奨速度が表示される
車速「3.00Km/h」以上を維持する

記載されている通りに、自動でハンドルが動く
(ハンドルから手を放してください)

自動操舵設定 キャリブレーション編



ポイント

※キャリブレーション中にハンドルを手動で操作すると、キャリブレーションが中断されます。

※途中で中断する場合「停止」をタップし、安全な場所にトラクターを移動してから「開始」をタップすると、キャリブレーションが続きから再開できます。

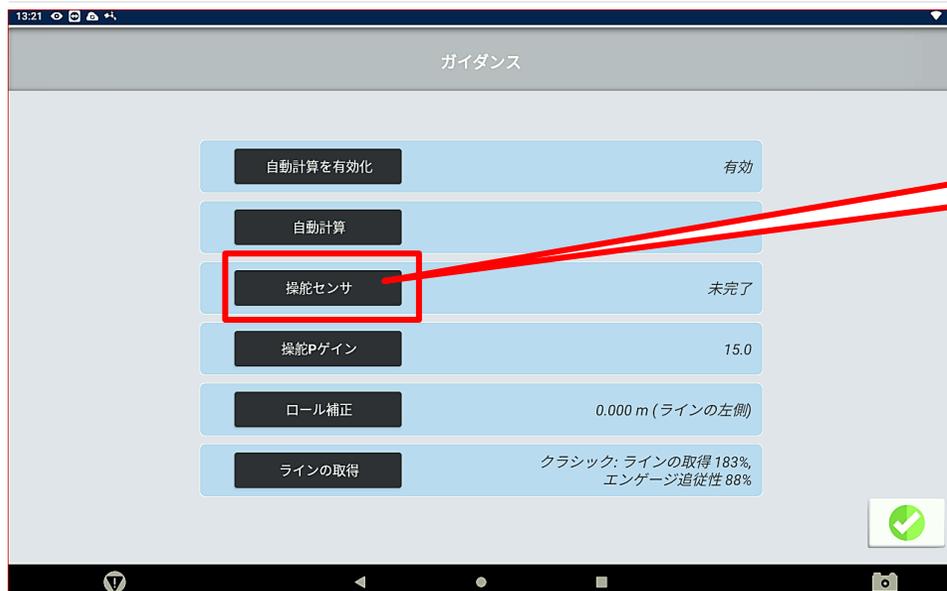
キャリブレーションが完了すると結果が表示されます（2項目）

結果が表示されたことを確認したら

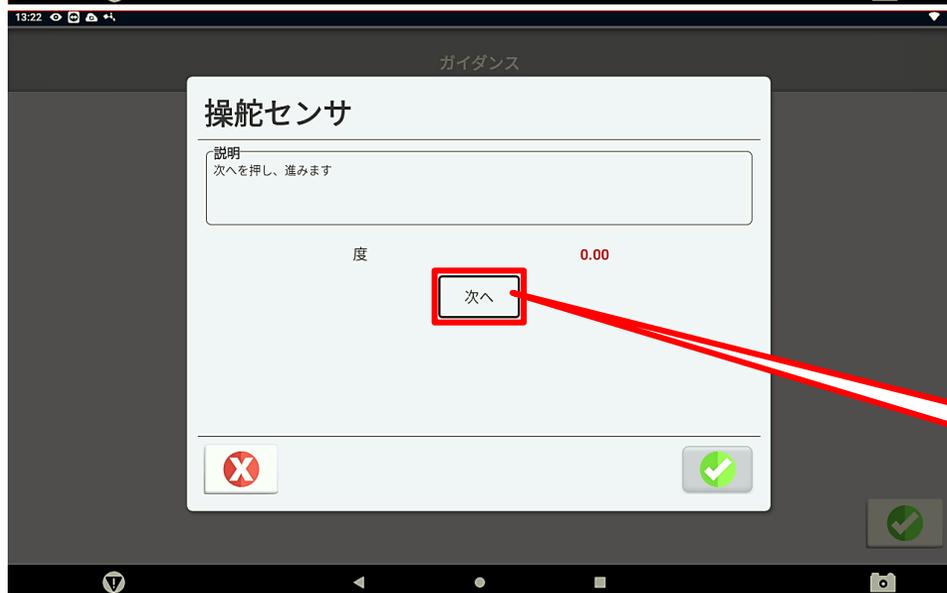


をタップ

自動操舵設定 キャリブレーション編



操舵センサ をタップ



次へ をタップ

自動操舵設定 キャリブレーション編

指示に従いハンドルを操作し「次へ」をタップします

説明

トラクターをゆっくりと前進させ、次へを押下します

推奨速度 3 Km/h

左

次へ

説明

ハンドルを左いっぱいになり、操舵角度が安定するのを待ちます。安定したら次へを押します

推奨速度 3 Km/h

右

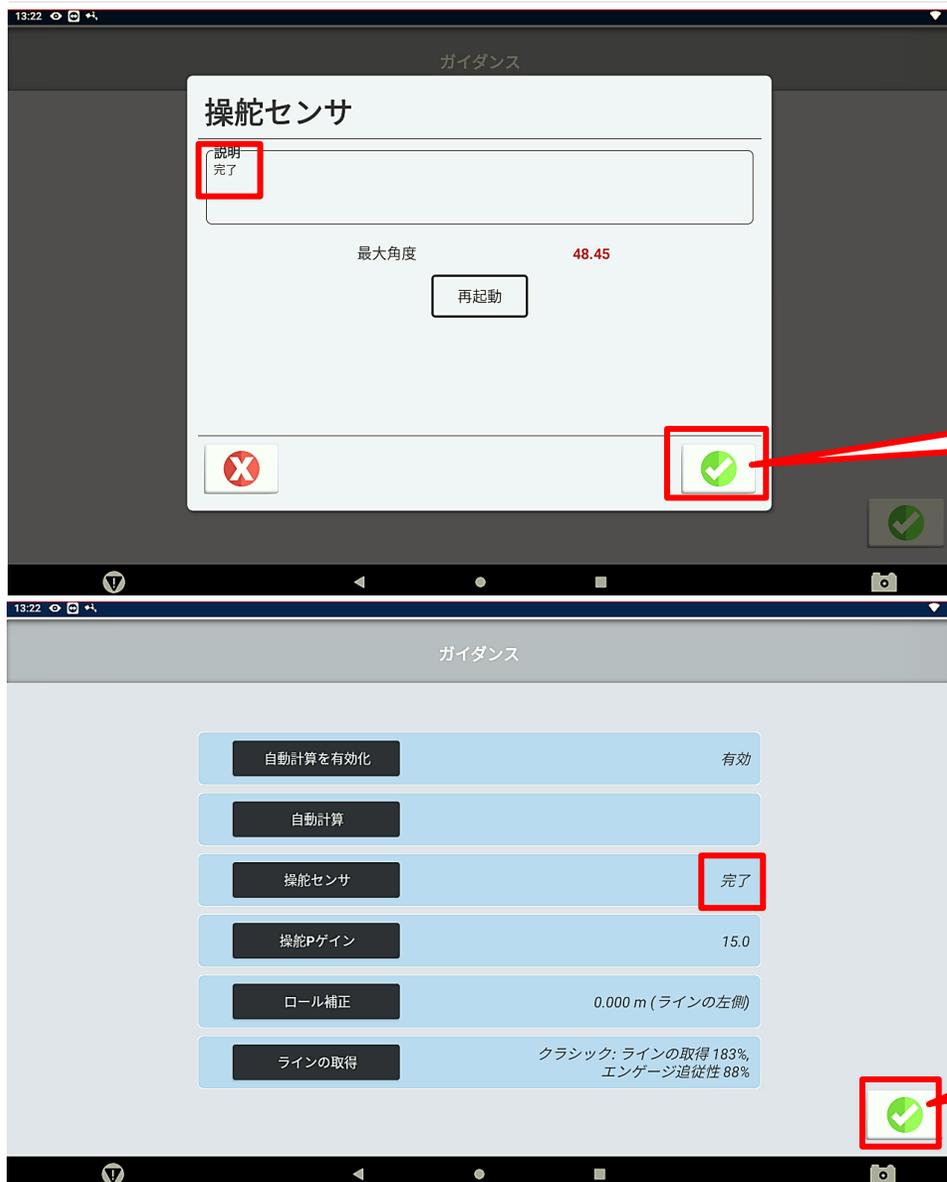
次へ

説明

ハンドルを右いっぱいになり、操舵角度が安定するのを待ちます。安定したら次へを押します

推奨速度 3 Km/h

自動操舵設定 キャリブレーション編



「完了」が表示されたら

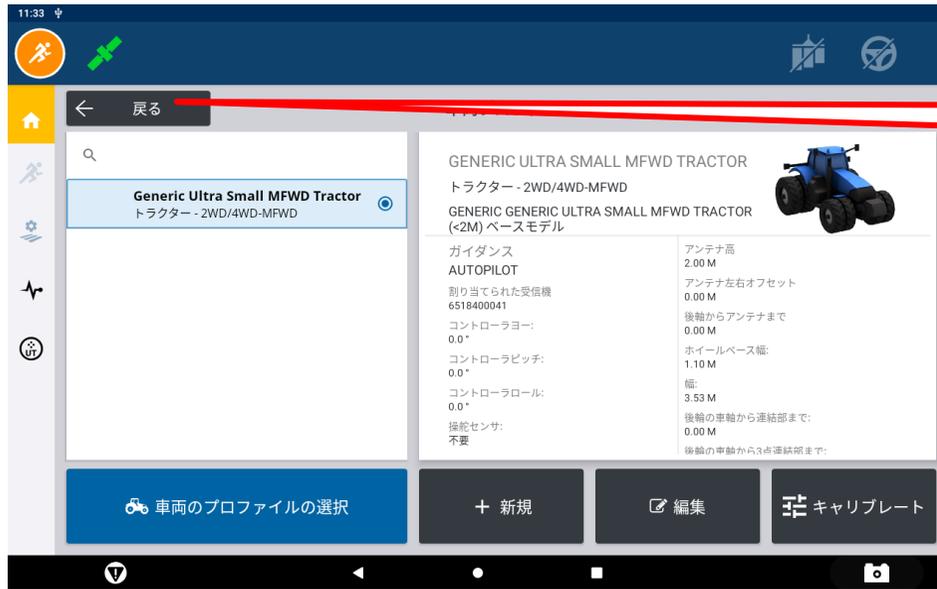


をタップ



をタップ

自動操舵設定 キャリブレーション編



戻る をタップ

※次は「ロール補正編」をご参照の上、設定を行ってください。

自動操舵設定 キャリブレーション編

キャリブレーション（操舵センサ）がうまく行かない場合

- ☑ 速度は十分に出ていますか？（例：推奨速度3km）

速度が遅いと途中でエラーが出る場合があります。

- ☑ 車両設定は正しくできていますか？

アンテナの方向や、入力した数値に間違いがないか確認してください。

- ☑ 車両の整備（調整）は万全ですか？

車両のタイヤやハンドルに異常がないか確認してください。

ハンドルの切れ角が左右対称になっているか確認してください。

- ☑ キャリブレーション（自動計算）は行いましたか？

「操舵センサ」の項目は、「自動計算」を完了してからでないとは実施できません。

- ☑ 自動操舵はONになりますか？

一度実行画面でAB線を作成し、自動操舵でハンドルが動く状態になっているかを確認してください。